

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月14日	作成者名	山崎 康之	評価者名	安部 孝良
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	上下水道部下水道施設課
分野	07 上下水道	関係課	上下水道部・上下水道経営課
施策	63 公共下水道の普及促進		
施策の目的	市民生活の快適性を高めるため、下水道の普及を促進し、多くの市民の生活環境の改善や公衆衛生の向上を図ります。また、近年の都市型豪雨にも、市民が床上浸水などについて必要以上に不安を抱かず、安全で安心して暮らせるまちづくりを実現します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	汚水整備事業
取り組み②	雨水整備事業
取り組み③	浸水対策事業
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
汚水整備率1	新曽第一土地区画整理事業地区整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	80.5	52	55	59.4			
汚水整備率2	新曽第二土地区画整理事業地区内整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	37.1	19.3	22.9	25.4			
雨水整備率	雨水整備率 (整備予定面積÷計画整備面積)	%	71.7	70.4	70.6	70.9			
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	新曽第一土地区画整理地区は順調に進捗しているが、新曽第二・新曽中央地区での下水道整備が遅れ気味である。新曽中央地区内で汚水整備ニーズが高まっている。 局所的な豪雨が頻繁に発生し、市内各地で浸水被害が起きている。 耐用年数を超える設備・施設があり、計画的な更新が必要になっている。	対応策	新曽中央地区の汚水整備を推進するため、中央地区・前谷馬場線を重点的に整備する。 浸水対策として雨水流出抑制を図るため、公共施設に雨水浸透施設を計画的に設置する。また、埼玉県と連携し設立した河川・下水道事業調整協議会で具体的な対策案について検討し実施する。 下戸田ポンプ場の長寿命化計画に基づき、機械設備の更新を実施する。
----	---	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	新曽第一土地区画整理事業地区では目標の整備率を達成しているが、新曽第二土地区画整理事業地区・新曽中央地区での下水道整備率は面整備事業の進捗により若干遅れ気味となっている。 合流式下水道改善事業は平成25年度までに下戸田・新曽両ポンプ場が完成している。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	平成28年度に下水道ビジョン・経営計画を策定した。今後はこれら計画に基づき事業経営を進める。また、30年度はポンプ場を含めた部内事務の包括的民間委託の開始3年目であり、より効果的・効率的な運転を目指す。
→		

(評価者コメント)

下水道事業は、新曽土地区画整備事業と併せ推進しているため、進捗のロスが生じないように十分な調整を図りながら整備を実施していく。また、河川・下水道事業調整協議会を設立し、浸水対策の協議を進めてきたが、県との調整が一定程度整ったことから30年度も引き続き対策を実施する。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月14日	作成者名	山崎 康之	評価者名	安部 孝良
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【特別会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費 うち 一般財源			
		事業コード		事業 区分	H 31 計 画 額	H29決算額	H30予算額	評価結果					事業の方向性	実施計画候補			実施計画候補	コメント	
		事業内容						事業の方向性	実施計画候補	実施計画候補	経費水準	事業手法							受益・負担の公平性
03 下水道水質分析事業 (下水道施設課)																			
	01	水質保全事業		義務	6,474											0			
					9,418														
		03	01 01 02 03 01		9,418	1	B	B	B	B	1		義						
		特定事業場等の水質検査を行い下水排除基準を超えた場			9,418												0		
					2,414														
01 雨水工事費 (下水道施設課)																			
	01	浸水対策事業		任意	12,312											0			
					13,958														
		03	02 01 01 01 01		13,958	2	○	A	B	B	B	2	○	A					
		戸田市内で浸水被害の大きい地区に、浸水対策工事の工事			358												0		
					1,724														
	02	合流式下水道緊急改善事業		義務	0											0			
					600														
		03	02 01 01 01 02		600	3		B	B	B	B	3		義			0		
		平成29年度までに放流水質基準を達成する。			600														
				1,724															
	03	雨水整備事業		義務	259,999											0			
					493,043														
		03	02 01 01 01 03		71,812	1	○	B	B	B	B	1	○	義			0		
		豪雨による浸水の軽減を図る目的で下流から断続的に雨水			0														
				10,346															
01 汚水工事費 (下水道施設課)																			
	01	汚水整備事業		義務	349,936											0			
					794,591														
		03	02 01 02 01 01		465,189	1	○	A	B	B	B	1	○	義					
		戸田市地区内の公共下水道事業(汚水)208haを整備する			0												0		
					10,346														
01 ポンプ場更新工事費 (下水道施設課)																			
	01	下戸田ポンプ場更新事業		任意	175,873											0			
					240,920														
		03	02 01 03 01 01		0	1		B	A	B	B	1		A					
		老朽化設備を調査し機器の更新及び改修の計画を策定する			0												0		
					0														
01 水洗化事務事業 (下水道施設課)																			
	01	排水設備施工管理事業		義務	0											0			
					30														
		03	03 01 01 01 01		30	1		B	A	B	B	1		義					
		①排水設備の指導 ②申請受付(29年度425件)③検			30												0		
					1,379														
xx 下水道台帳整備事業 (下水道施設課)																			
	00	下水道台帳整備事業		義務	4,493											0			
					4,710														
		03	xx xx xx xx 00		4,710	1		B	B	B	B	1		義					
		公共下水道台帳の整備			4,710												0		
					1,379														
計(千円)					事業費	H29決算額	H30予算額	H31計画額	H31予算額										
					うち一般財源	1,969,207	2,826,991	1,814,930	0										
						554,822	684,291	494,988	0										

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成31年度で終了 8 平成30年度で終了 9 平成29年度で終了